

特定調査事項の取組状況と 管内視察について報告します

総務委員会

特定調査事項

「危機管理体制における 消防団の機能強化等について」

調査の目的

人口減少・高齢化が進行する中、地域防災力を維持するために不可欠な消防団について、団員確保、資機材整備、常備消防や地域との連携などの観点から調査研究を行う。

取組状況

令和3年12月9日に開催した勉強会において、消防団の仕組み、活動状況、課題等について認識を深めた。また、現状把握のため、消防団に対するアンケート調査を実施した。

管内視察

令和3年12月24日に、本市で最も建築年数が経過している内浦長浜の第13分団と、津波浸水区域からの移転のため令和3年11月に新たに完成した西浦木負の第14分団の詰所を視察した。



▲消防団第14分団詰所（西浦木負）

民生病院委員会

特定調査事項

「福祉問題の多様化に対する 包括的支援体制の構築について」

調査の目的

近年の多様化する福祉問題に対応するため、従来のような分野ごとの縦割りの対応ではなく、個人や世帯が抱える課題を丸ごと受け止め、各機関が互いに連携しながら解決に向けた支援を行う包括的支援体制について調査研究を行う。

取組状況

令和3年8月27日に開催した勉強会において、本市における福祉の相談支援体制の現状や課題を確認した。

管内視察

令和3年11月18日に、社会福祉法人輝望会が運営するC&Cセンターきぼうを訪問し、障害者の生活介護や相談支援、地域活動支援などの事業内容を視察した。



▲C&Cセンターきぼう